

日本共産党杉並区議会議員

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2019, 5, 16 NO. 249

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170

区議会控室 3312-2111(内)2319



補助132号線(西荻窪駅南側～青梅街道)11m→16mへ 西荻の街を守ろう 道路拡幅ストップを



3区間(下)→
2区間へ(上)



**突如、事業区間を
3から2区間に変更**

当初、区は事業着手区間を3分割するとし、議会質疑にも答弁していました。しかし、突如、2分割に変更。立ち退き対象世帯を広げ、事業着手までの手続きを加速させています。

近隣住民や商店との協議も尽くさず、一方的に道路計画を強行する区の姿勢は許されません。

(裏面へ続く)

区は住民合意も無いまま、今年度中に東京都への事業認可手続きを進め、来年度夏頃までに事業認可取得を目指すとしています。

来年度の事業認可取得を目指す

計画沿線は、商店・住宅が立ち並び、地域コミュニティが破壊されることになります。



計画沿線は商店街や住宅が多く、西荻窪らしい街並みと共により、沿線住民の多くが移転・立ち退き等を迫られることになる。

です。

この道路計画は、西荻窪駅南側の神明通りから北側の青梅街道まで延長約1070mが事業区間となり、既存の11m道路を16mまで拡幅するものです。

西荻の街並みが激変する計画

西荻の街に重大な影響を与える道路計画が動き出しました。都市計画道路「補助132号線(西荻窪駅南側～青梅街道)」の道路拡幅計画です。

計画見直しを求める声多数

党区議団・都議団の現地調査では多くの住民、商店主から切実な声が寄せられました。

16メートルの道路により街が分断され、西荻の街の魅力でもある商店が軒並み潰されてしまうのではないかと懸念の声が広がっています。



拡幅で住宅の半分が削られる場合も



計画見直しを求める署名も近隣住民による「西荻窪の道路拡幅を考える会」が計画見直しを求める署名も実施しています。

お困りごと、ご相談は、上記連絡先まで、お気軽にお電話ください

まちづくりは住民との協議で進めるべき

50年前の道路計画・・・ 当時と状況は異なる

補助132号線の都市計画は1966年に道路拡幅の計画が示されて以降、約50年間、事業化されることはありませんでした。その間、長い年月をかけて、現在の西荻地域の街並みが作られてきました。

その後、2016年、東京都の都市計画道路整備方針（第四次事業化計画）で区内の優先整備路線とされ、区施行路線と位置付けられました。2025年度までに優先的に整備すべき路線とされています。

一方、長い年月をかけて作られてきた西荻地域の街並みや現在の交通状況は50年前とは異なっており、当時の道路計画を当

超党派議員も懸念の声 区は計画の見直しを

さる1月30日、近隣住民が主催する住民集会が開催され、60名以上の住民・商店主が集まり、超党派の区議会議員も多数参加しました。

集会では、計画の見直しを求める住民の切実な声が寄せられ、参加した議員の多くから「拙速な進め方をするべきではない」「住民の意見をしっかりと聞くべき」「西荻の街に16m道路は必要ない」等の意見が出されました。

現在、補助132号線は地権者等への用地測量を実施していますが、住民への周知も協議も不十分です。党区議団は、区が今年度の事業認可手続きを見送り、住民の声を受け止め、計画の見直しを決断するよう求めています。

杉並区 他の都市計画道路でも問題噴出

■補助227号線では大規模デモを実施

杉並区は「当面見守る」と答弁

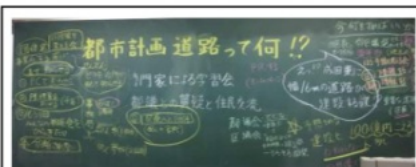
補助132号線と同じく優先整備路線に位置付けられた補助227号線（高円寺北側）では、高円寺駅北側の商店街の大部分が立ち退きになる等、重大な影響を受けることになります。

この間、道路計画に反対する大規模デモも実施されました。

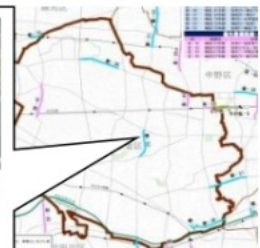


区長は補助227号線については「住民が街づくりの当事者として将来の街の在り方を考えて議論が深まることを期待し、区としては当面見守る」としています。

■補助133号線 中杉通り～五日市街道へ延伸 白紙撤回を求める賛同署名1000筆以上



都市計画道路補助133号線に反対する会ホームページより



補助133号線（中杉通り～五日市街道までの道路延伸）の都市計画では、近隣住民が計画の白紙撤回を求めて声を上げています。

短期間に白紙撤回を求める賛同署名が1000筆以上集まり、住民の関心が高まっています。

**住民との共同で乱暴な
道路計画はストップを！**

道路計画と連動し、 再開発の動きが・・・

道路計画と連動して、西荻窪駅南側の再開発計画の動きが始まっています。昔ながらの商店や街並みが壊されることに対する危惧の声が上がっています。今月末から始まる第2回区議会定例会で、道路計画と一体に再開発問題について質問します。